はじめての編み物に！
ラブあみ
Love Knitting
ちいかわ

ちいかわ マスコットメーカー

対象年齢
6才以上

取扱説明書

ご使用になる前に、この取扱説明書を保護者の方と一緒に必ずお読みください。

保護者の方へ

●遊ぶ前にこの取扱説明書をお子様とよくお読みになり、正しい遊び方を覚えてください。
●初めは一緒に遊んであげてください。また、お子様が慣れるまで難しいところは、大人の方が手伝ってあげてください。
●取扱説明書は大切に保管してください。●編み針、とじ針、はさみを使用する際は、お取扱いに十分ご注意ください。
●ボンドを使用する際は、新聞紙などを敷いて、周りが汚れないようにしてください。また汚れてもよい服装で作業してください。

もくじ

P1	保護者の方へ、もくじ、セット内容、ラブあみマスコットメーカーの各部名称・組み立て方、セット内容以外に用意するもの	P6	ボーダーの編み方、ボーダーのアレンジ例
P2〜3	基本の編み方を覚えよう！12ピン(1周)を使って！、筒状のまま仕上げる場合の糸端の始末、12ピン(1周)のアレンジ例	P7	パールビーズ入りブレスレットを作ろう！
P4	基本の編み方を覚えよう！4ピンを使って！、2ピンを使って！	P8	マスコットを作ろう！(ちいかわ、ハチワレ)
P5	4ピンのアレンジ例、6ピンを使って！、6ピンのアレンジ例、平たい丸モチーフの作り方、平たい丸モチーフのアレンジ例	P9	マスコットを作ろう！(うさぎ、モモンガ)
		P10〜11	フェイスシールの貼り方
		P12	三つ編みの仕方、固結びの仕方、リボン結びの仕方、キーホルダーパーツの取り付け方、編み針の持ち方

セット内容

組み立て式

※ピンは、ランナー付きの状態で入っています。必ず保護者の方が、はさみなどできれいに切り取ってください。

●本体 ×1

●ルーム(大)×1

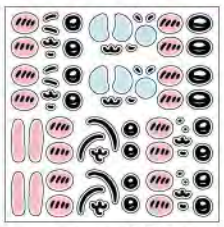
●ルーム(小)×1

●ピン(太)×12

●ピン(細)×12

●編み針 ×1

●とじ針 ×1


●フェイスシール(予備付き)×1

●毛糸 ×7(白、水色、黄色、青、オレンジ、ピンク、紫)

作品につけるとキーホルダーになるよ！

●キーホルダーパーツ ×1

●ガイドシート ×1

●わた ×1

●取扱説明書(本書)×1

ラブあみマスコットメーカーの各部名称・組み立て方

各部名称

※編む際は、このクローバーマークよりも右側で編むと糸が緩みにくく編みやすいです。

ピンのさし方

ピンの下部に突起があります。この部分が、ルームの穴の凸部にはまるようにピンをさしてください。

ルームのセットの仕方

ルームの凹部分と、本体の凸部分を合わせるようにして上からカチッと音が鳴るまでしっかりとさし込んでください。抜く時は引っぱって抜いてください。

作りたい作例に合わせて、ルームのサイズやピンの本数を変えてね。
ルーム(大)にはピン(太)、ルーム(小)にはピン(細)がおすすめ！

セット内容以外に用意するもの

●はさみ ●テープ ●メジャー(定規) ●ボンド ●作例に応じて市販のお好みの毛糸など

※付属の毛糸で、マスコット4種類(ちいかわ・ハチワレ・うさぎ・モモンガ)全てが作れます。
※付属の毛糸以外の作例は、ハマナカ社の市販の毛糸などを使用しております。 ※写真・イラストは製品とは多少異なりますのでご了承ください。

基本の編み方を覚えよう！

一工程ごとに解説しているので、ここを見ながらやれば、カンタンです。

12ピン(1周)を使って！

輪編み：表編み（表側から見える編み地）
裏編み（裏側から見える編み地）

※ルーム(大)・(小)共通

1. 準備をします

ピンの穴に合わせてガイドシートをさし込み、セットします。※慣れたらガイドシートは外してください。

2. 糸をかけます

① ルームの真ん中に糸を入れ、本体の下から糸を出します。ガイドシートの1のピンからはじめます。

② 1のピンの手前に糸をかけます。

③ 2のピンは後ろ、3のピンは手前と、交互に糸をかけます。

④ 糸を1周かけおわったら、ガイドシートに糸を押し下げます。

3. 編みます

※編む際は、このクローバーマークよりも右側で編むと糸が緩みにくく編みやすいです。

⑤ 糸かけに糸を引っかけます。

① 1のピンから編みます。下の糸を編み針ですくいます。

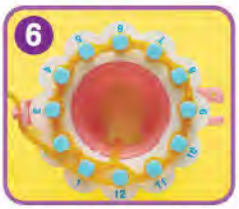
② そのまま、下の糸をピンの向こう側に持って行きます。

③ ピンから外し、1目編めました。

④ ルームを反時計回りに回転させ、2のピンが手前にくるようにします。2のピンは糸が1本しかかかっていないので、編みません。

※1目編むごとに、ルームを反時計回りに回転させます。

⑤ 3のピンは糸をピンの手前にかけ、下の糸をすくって編みます。



⑥ 編む、編まないを繰り返し、1周します。これで1段目が編めました。

4. 繰り返し編みます

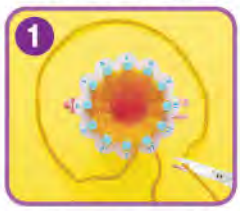
糸をピンの手前にかける
↓
1目を編む

1目ごとに、糸をかけて編みます。

① 2周目からは、すべてのピンを編みます。

② 欲しい長さまで編みます。
※ 必ず12のピンでおわるように編んでください。

5. 編みおわりの始末



① 大きめにぐるっと1周する長さで、糸を切ります。

② 糸端をとじ針に通します。

③ 1のピンにかかっている糸の下からとじ針を通します。

④ そのまま糸を引っ張ります。

⑤ 2のピンも同じように下から上に糸を通し、1周します。

※上記写真の毛糸は、市販の毛糸(ハマナカ ポニー：オレンジ(433))を使用しております。毛糸は作品に応じて変えてください。

6. 糸端の始末（輪編みの十字の縫いとめ方）

⑥ 編み針を使用し、ピンからすべての糸を外します。

① 編み地を整えます。

② 糸を引っ張り、絞ります。

③ 糸端にとじ針をつけ、横から斜め上に通します。

④ 縦にとじ針を通した後に引っ張り、絞ります。

⑤ 残りの糸は内側に入れます。

⑥ できあがりです。（※作例によって、もう片方も縫いとめます。）

ワンポイントアドバイス

糸のつなぎ方

① 糸端と糸端を結びます。
② そのまま編みます。
③「12ピン（1周）を使って！ 6」と同じように糸端の始末をします。

ピンへの糸のかけ方・編み方

糸をピンにきつくかけると編みにくいので、糸を引っ張ってゆるめながら編みましょう。

筒状のまま仕上げる場合の糸端の始末

① 編みはじめと編みおわりの糸を引っ張り、ゆるみをとります。

② 約15cm糸を残して切り、とじ針に通します。

③ 4、5段、編み目に糸を通します。

④ 糸を切ります。

⑤ 編みはじめの糸も同じように始末して、できあがりです。

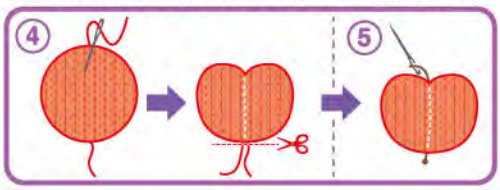
12ピン（1周）のアレンジ例

※上記写真の毛糸は、市販の毛糸（ハマナカ ボニー：オレンジ（433））を使用しております。毛糸は作品に応じて変えてください。

りんご

使用する毛糸：ハマナカ ボニー
赤（423）約4g、茶色（419）約20cm
用意するもの：わた 約3.5g
（※セット内容には含まれません。）

作り方
①ルーム（大）12ピンを使って14段編みます。
②編みはじめの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。※「輪編みの十字の縫いとめ方」を参照。
③わたを入れ、編みおわりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。
④とじ針を使って糸端を片方に出し、2本の糸端を結んで本体を潰します。余った糸端は切ります。
⑤茶色の毛糸をとじ針を使って下から入れ、上に出します。



キラキラドーナツ

使用する毛糸：ハマナカ あみぐるみが編みたくなる糸 茶色（316）約28g
用意するもの：わた 約4g、シール（ラインストーンシール）適量
（※セット内容には含まれません。）

作り方
①ルーム（小）12ピンを使って60段（約18cm）編みます。
②りんごの作り方②③と同様にわたを入れて縫いとめます。
③両端の3段目あたりを巻きかがりで縫いつけます。
※巻きかがりの仕方はP8を参照。④シール（ラインストーンシール）を貼ります。

もちもちドーナツ

使用する毛糸：ハマナカ あみぐるみが編みたくなる糸 ピンク（304）約28g
用意するもの：わた 約2g、シール（ラインストーンシール）適量
（※セット内容には含まれません。）

作り方
①ルーム（小）12ピンを使って60段（約18cm）編みます。
②りんごの作り方②③と同様にわたを入れて縫いとめます。
③10段目あたりを毛糸で1周縫い、引っ張り絞ります。
④20段目、30段目、・・・と同様に引っ張り絞ります。
⑤両端の糸端を結んで円にします。⑥シール（ラインストーンシール）を貼ります。

※使用する毛糸・わたの量はあくまで目安です。

基本の編み方を覚えよう！

4ピンを使って！ 輪編み

※ルーム(小)

1. 準備をします

1・4・7・10の穴にピンをさし込みセットします。

2. 糸をかけます

① ルームの真ん中に糸を入れます。

② 1のピンの右から7のピンへ縦に糸をかけ、糸を押し下げます。

③ 糸かけに糸を引っかけます。

3. 編みます

① 1のピンの手前の糸を編み針ですくい、ピンの向こう側に持っていきます。

② ピンから外し、1目編めました。

③ ルームを反時計回りに回転させ、7のピンが手前にくるようにし、7のピンを編みます。

④ これで1段目が編めました。

4. 繰り返し編みます

1目ごとに、糸をかけて編みます。

① 2段目からは、すべてのピンを編みます。

② 時々、糸を下に引っ張りながら、欲しい長さまで編みます。

5. 編みおわりの始末

① 約20cm糸を残して切り、糸にとじ針を通します。

② ピンにかかっている糸の下からとじ針を通し、そのまま糸を引っ張ります。

③ ピンから取り外します。(糸端の始末は作品に仕上げてから行います。)

2ピンを使って！ 8の字編み

※ルーム(大)

1. 準備をします

隣り合わせの穴にピンをさし込みセットします。

2. 糸をかけます

① ルームの真ん中に糸を入れます。

② 隣り合わせのピンに8の字に糸をかけ、糸を押し下げます。

③ 糸かけに糸を引っかけます。

3. 編みます

① 右のピンの手前の糸を編み針ですくい、ピンの向こう側に持っていきます。

② ルームを反時計回りに回転させ、左のピンを編みます。これで1段目が編めました。

4. 繰り返し編みます

ルームを反時計回りにぐるっと回転させ、糸かけに引っ掛けている糸が、2本のピンの手前に来るようにします。

1目ごとに、糸をかけて編みます。

時々、糸を下に引っ張りながら、欲しい長さまで編みます。

5. 編みおわりの始末

① 編みおわりの始末をします。(※「4ピンを使って！ 5」を参照。)

② ピンから取り外します。(糸端の始末は作品に仕上げてから行います。)

4ピンのアレンジ例

シュシュ

糸かけ：ルーム(小)4ピン
用意するもの：幅1.5cm オーガンジーリボン 約4.5m、丸ゴム(ヘアゴム) 1本
(※セット内容には含まれません。)

作り方
①ルーム(小)4ピンを使って約45cm編みます。
②編みはじめと編みおわりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。
※P3「輪編みの十字の縫いとめ方」を参照。
③丸ゴム(ヘアゴム)にくるくる巻いて、両端をリボン結びにします。
※P12 を参照。

6ピンを使って! 輪編み

※ルーム(大)・(小)共通

使用する糸の太さによって、ピンを選ぼう！
細い糸の時はピン(細)が編みやすいよ！

1. 編みます

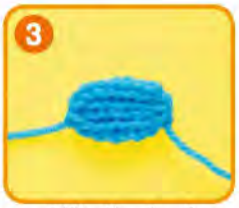
① P2「12ピン(1周)を使って！2～4」と同じように編みます。

② 時々、糸を下に引っ張りながら、欲しい長さまで編みます。

2. 編みおわりの始末

① 約30cm 糸を残して切り、編みおわりの始末をします。
(※「12ピン(1周)を使って！5」を参照。)

② 編み針を使用し、ピンからすべての糸を外します。



③ 両端の糸を引っ張り絞ります。

6ピンのアレンジ例

三つ編みマフラー

糸かけ：ルーム(大)6ピン
使用する糸：ハマナカ ボニー
ピンク(465)、紫(612)、白(401)
各32g(※セット内容には含まれません。)

作り方
①ルーム(大)6ピンを使って各色約160cm編みます。
②編みはじめと編みおわりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。
※P3「輪編みの十字の縫いとめ方」を参照。
③3本まとめて端を結び、三つ編みをします。
④三つ編みが終わったら、端をまとめて結びます。※P12 を参照。

平たい丸モチーフの作り方

① 編みはじめの糸をとじ針に通し、編みはじめ側の中心部にとじ針を刺します。

② 編みおわり側の中心部からとじ針を出します。

③ そのまま糸を引っ張ります。

④ 糸の両端を引っ張り、固結びします。

⑤ 余分な糸を根元で切り、表にかえして、できあがりです。

平たい丸モチーフ

※6ピンを使って！の続きから始めます。

平たい丸モチーフのアレンジ例

お花

糸かけ：ルーム(小)6ピン
使用する糸：ハマナカ エコアンダリヤ
イエロー(11)、ピンク(71)、白(1) 各0.8g
(※セット内容には含まれません。)

作り方
①ルーム(小)6ピンを使って8段編みます。
②平たい丸モチーフを作ります。
③中心の糸(平たい丸モチーフで使った色とは違う色)をとじ針に通し、中心の下から上に通し、繰り返し縫い縮めます。

※上記写真の毛糸は、市販の毛糸(ハマナカ ボニー：水色(471)、オレンジ(433))を使用しております。毛糸は作品に応じて変えてください。
※使用する毛糸の量はあくまで目安です。

ボーダーの編み方

ボーダー

※ルーム(大)・(小)共通(12ピン・6ピン・4ピン)

1. 編みます

色を変えたい段の最後のピンまで編みます。
※写真は「12ピン(1周)を使って！」の場合。

2. 色を変えます

① 最後のピンまで編んだ後、編み途中の糸に別色の糸を結び、糸かけに糸を引っかけます。

② ピンの手前の糸を編み針ですくい、1目編みます。
※最初の色の糸がピンの手前にこないよう、途中でずらしながら編みます。

③ 最後のピンまで編んだ後、編みはじめの糸を再び糸かけに引っかけます。

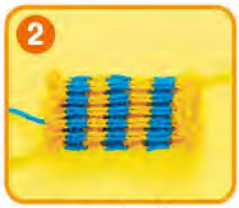
④ ピンの手前の糸を編み針ですくい、1目編みます。

⑤ 色を変えたい段の最後のピンまで編みます。

⑥ 最後のピンまで編んだ後、別色の糸を再び糸かけに引っかけます。
①～⑥を欲しい長さまで繰り返します。

3. 編みおわりの始末

① 約20cm糸を残して切り、編みおわりの始末をします。
(※「12ピン(1周)を使って！ 5」を参照。)



② ピンから取り外します。

4. 糸端の始末

① 編みおわりではない方の糸にとじ針をつけます。

② 同じ色の編み地にとじ針を通し、輪をつくります。

③ 輪の中にとじ針を通し、糸を引っ張ります。

④ 余分な糸を根元で切ります。

⑤ 編みおわりの糸の始末は作品に仕上げてから行います。

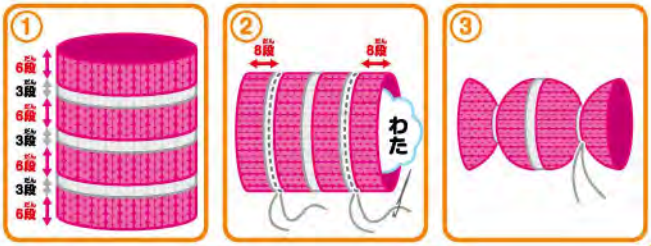
※上記写真の毛糸は、市販の毛糸(ハマナカ ボニー：水色(471)、オレンジ(433))を使用しております。毛糸は作品に応じて変えてください。

ボーダーのアレンジ例

キャンディ

糸かけ：ルーム(小)12ピン
使用する糸：ハマナカ あみぐるみが編みたくなる糸
黄色(309)、ピンク(305)、ブルー(313)
各色 約11.3g
白(301) 約4.3g(1個あたり)
用意するもの：わた 約0.2g(1個あたり)
(※セット内容には含まれません。)

作り方 ①ルーム(小)12ピンを使用して、下図のようにボーダーに編みます。※編み方は、「ボーダーの編み方」を参照。
②真ん中にわたを入れ、わたが中に入るように両端からそれぞれ8段目あたりを白の毛糸で1周縫います。
③両端を引っ張り絞った後に固結びをし、余った糸端を切ります。
※固結びの仕方はP12を参照。



※使用する毛糸・わたの量はあくまで目安です。

パールビーズ入りブレスレットを作ろう！

使用する糸：テグス　適量
用意するもの：パールビーズ直径6mm　適量
マスキングテープ　適量
（※セット内容には含まれません。）

糸かけ

ルーム（小）
（4ピン）

編む

1. 準備をします

テグスにパールビーズを通します。

2. 糸をかけます

① ルームの真ん中にビーズを通したテグスの糸端を入れます。

② 入れた糸端をテープで本体に固定します。

③ 1のピンの右から7のピンへ縦に糸をかけ、糸を押し下げます。

④ 糸かけに糸を引っかけます。

3. 2段編みます

① 1のピンの手前に糸をかけ、下の糸を編み針ですくい、1目編みます。

② ルームを反時計回りに回転させ、7のピンが手前にくるようにし、7のピンを編みます。

③ これで1段目が編めました。

④ ルームを反時計回りに回転させ、1のピンが手前にくるようにします。2段目からはすべてのピンを編みます。

⑤ 2段編めました。

4. ビーズを編みこみます

① 糸をピンにかける時に、ビーズをピンの手前に持ってきます。

② 下の糸を編み針ですくい、そのままピンの向こう側に持っていきます。

③ ピンから外し、1目編めました。

5. 繰り返し編みます

① 2ピン分編み、間をあけて再びビーズを編みこみます。

※好みに応じてビーズを入れる間隔を変更してください。

6. 編みおわりの始末

② 時々、糸を下に引っ張りながら、欲しい長さまで編みます。

① 約20cm糸を残して切り、編みおわりの始末をします。
（※「4ピンを使って！ 5」を参照。）

② ピンから取り外します。

③ 固結びをします。

④ 余分な糸を根元で切り、できあがりです。

※使用する毛糸・わたの量はあくまで目安です。

ちいかわのマスコットを作ろう！

使用する毛糸：白 約3g　ピンク 約2.3g
用意するもの：わた 約2.9g、フェイスシール

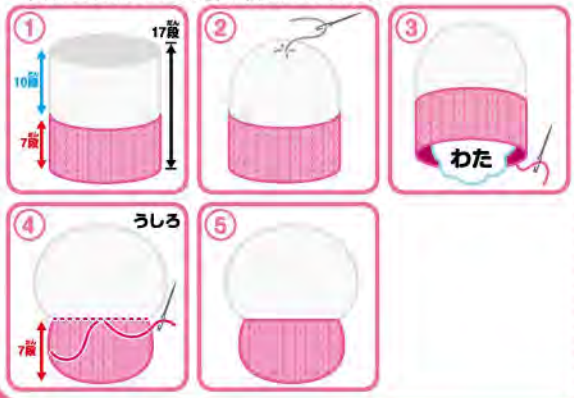
糸かけ

ルーム(大)(12ピン)1周

ルーム(小)(2ピン)

編む(体)

①ルーム(大)12ピンを使用し、白の毛糸で10段、ピンクの毛糸で7段編みます。※編み方は、P2「12ピン(1周)を使って！1〜5」を参照。※糸の替え方は、P3「糸のつなぎ方」を参照。
②編みはじめの糸(白)を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。※P3「輪編みの十字の縫いとめ方」を参照。
③わたを入れ、編みおわりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。両端の残り糸は内側に入れてください。
④色の境目(下から7段目)をピンクの毛糸で1周縫います。
⑤両端を引っ張り絞った後に固結びをし、余った毛糸を内側に入れます。こちらの面が後ろになります。



編む(耳、しっぽ)

①ルーム(小)2ピンを使用し、白の毛糸で2段編みます。※編み方は、P4「2ピンを使って！」を参照。編みはじめと編みおわりの糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。
②糸端同士を結んで丸くします。耳用に2個、しっぽ用に1個作ります。耳用の編みはじめの残り糸は内側に入れてください。

仕上げ

組み立てます。
①耳を、編みおわりの糸で体に巻きかがりで縫いつけます。
②しっぽを体の後ろから通し、底に縫いつけます。
③フェイスシールを顔に貼りつけます。※詳しくはP10を参照。

巻きかがりの仕方

巻くように、図のようにかがります。

ハチワレのマスコットを作ろう！

使用する毛糸：青 約2g　白 約1.7g　水色 約2.3g
用意するもの：わた 約2.9g、フェイスシール

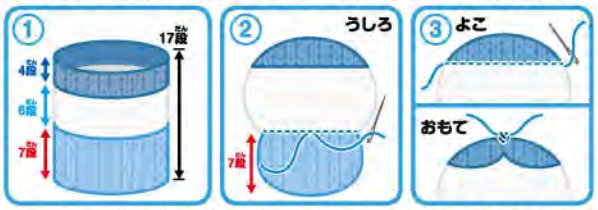
糸かけ

ルーム(大)(12ピン)1周

ルーム(小)(2ピン)

編む(体)

①ルーム(大)12ピンを使用し、青の毛糸で4段、白の毛糸で6段、水色の毛糸で7段編みます。
※「ちいかわのマスコットを作ろう！編む(体)①〜③」の作り方と同じです。
②白と水色の境目(下から7段目)を水色の毛糸で1周縫って、両端を引っ張り絞った後に固結びをし、余った毛糸を内側に入れます。
③とじ針を使って、青の毛糸を真正面の青と白の境界線のところから、真後ろの青と白の境界線のところに貫通させ、2本の糸端を引っ張りながら頭頂部で2回固結びをします。糸端は内側に入れます。



編む(しっぽ)

ルーム(小)2ピンを使用し、青の毛糸で2段編みます。
※編み方は、P4「2ピンを使って！」を参照。
※「ちいかわのマスコットを作ろう！編む(耳、しっぽ)①」の作り方と同じです。
編みはじめと編みおわりの糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。
編みはじめの残り糸は内側に入れてください。

編む(耳)

青の毛糸を約20cmの長さに切ります。6本準備します。
①3本の毛糸をまとめて結びます。
②左右の毛糸の外側1本ずつを残し、残り2本をまとめて結びます。
③②で残した毛糸とまとめて結んだ毛糸を結びます。2個作ります。

仕上げ

組み立てます。
①耳を、編みおわりの糸で体に巻きかがりで縫いつけます。
※巻きかがりの仕方はP8を参照。
②しっぽを体の後ろに巻きかがりで縫いつけます。
③フェイスシールを顔に貼りつけます。※詳しくはP11を参照。

うさぎのマスコットを作ろう！

使用する毛糸：黄色 約3g、オレンジ 約2.2g、白 約0.5g
用意するもの：わた 約2.9g、フェイスシール

糸かけ

ルーム(大)(12ピン) 1周、2ピン　　ルーム(小)(2ピン)

編む(体) ルーム(大) 12ピンを使用し、黄色の毛糸で10段、オレンジの毛糸で7段編みます。

※「ちいかわのマスコットを作ろう！編む(体) ①～③」の作り方と同じです。

最後に色の境目をオレンジの毛糸で1周縫って、両端を引っ張り絞った後に固結びをし、余った毛糸を内側に入れます。

編む(耳) ルーム(小) 2ピンを使用し、黄色の毛糸で3段編みます。2個作ります。

※編み方は、P4「2ピンを使って！」を参照。

編みはじめと編みおわりの糸をそれぞれ引っ張り、絞ります。

編みはじめの残り糸は内側に入れてください。

編む(しっぽ) ルーム(大) 2ピンを使用し、白の毛糸で4段編みます。

※編み方は、P4「2ピンを使って！」を参照。

※「ちいかわのマスコットを作ろう！編む(耳、しっぽ)」の作り方と同じです。

仕上げ 組み立てます。

①耳を、編みおわりの糸で体に巻きかがりで縫いつけます。

※巻きかがりの仕方はP8を参照。

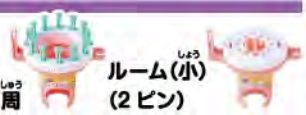
②しっぽを体の後ろから通し、底に縫いつけます。

③フェイスシールを顔に貼りつけます。※詳しくはP11を参照。

モモンガのマスコットを作ろう！

使用する毛糸：白 約3.9g　紫 約2.3g　水色 約3.4g
用意するもの：わた 約3.5g、フェイスシール

糸かけ



ルーム(大)(12ピン) 1周　　ルーム(小)(2ピン)

編む(体) ルーム(大) 12ピンを使用し、白の毛糸で10段、紫の毛糸で6段編みます。

※「ちいかわのマスコットを作ろう！編む(体) ①～③」の作り方と同じです。

最後に色の境目を紫の毛糸で1周縫って、両端を引っ張り絞った後に固結びをし、余った毛糸を内側に入れます。

編む(耳) ルーム(小) 2ピンを使用し、白の毛糸で5段編みます。2個作ります。

※編み方は、P4「2ピンを使って！」を参照。

※「ちいかわのマスコットを作ろう！編む(耳、しっぽ)」の作り方と同じです。

編みはじめの残り糸は内側に入れてください。

編む(ほっぺの毛) 白の毛糸を約10cmの長さに切ります。6本準備します。

①とじ針を使って顔の横に毛糸を通します。

②通した毛糸の輪に糸端を通し、糸端を引っ張ります。

③左右3本ずつ取り付けます。

編む(しっぽ) ①ルーム(大) 12ピンを使用し、水色の毛糸で10段編みます。

※編み方は、P2「12ピン(1周)を使って！1～5」を参照。

②編みはじめの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。

※P3「輪編みの十字の縫いとめ方」を参照。

③わたを入れ、編みおわりの糸を引っ張り絞った後、十字に縫いとめます。編みはじめの残り糸は内側に入れてください。

仕上げ 組み立てます。

①耳を、編みおわりの糸で体に巻きかがりで縫いつけます。

※巻きかがりの仕方はP8を参照。

②しっぽを体の後ろに巻きかがりで縫いつけます。しっぽの上の方も水色の毛糸で体に巻きかがりで縫いつけます。

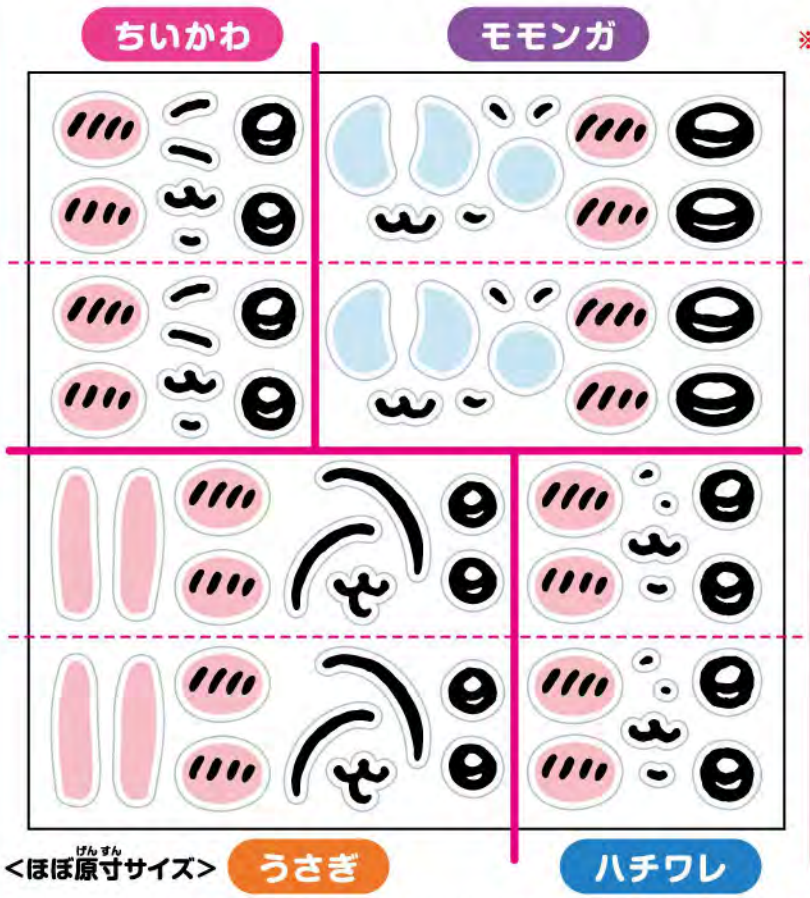
③ほっぺの毛を切り揃え整えます。

④フェイスシールを顔に貼りつけます。

※詳しくはP11を参照。

フェイスシールの貼り方

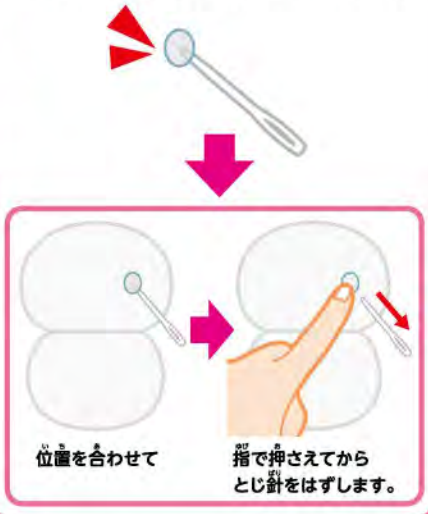
フェイスシールは、1枚に4キャラクター分（予備含め各キャラクター2枚ずつ）入っています。
イラストを参考にして貼りつけてください。※セット内容で作れるのは、各キャラクター1個ずつです。

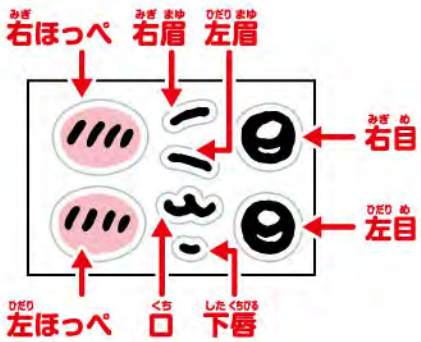


<ほぼ原寸サイズ>

※編み目の位置によっては、うまく貼りつかない場合がありますので、その際はボンドで接着してください。ボンドを使用する際は、新聞紙などを敷いて、周りが汚れないようにしてください。また、汚れても良い服装で作業してください。

小さいパーツなど貼るのが難しいときは、とじ針を使ってください。

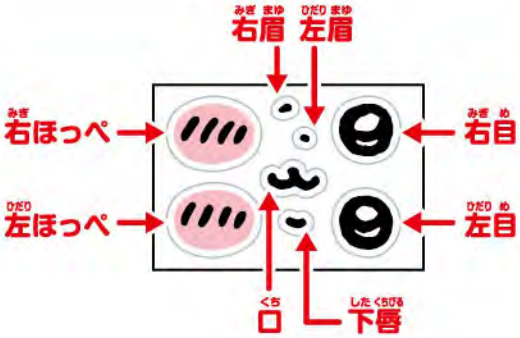




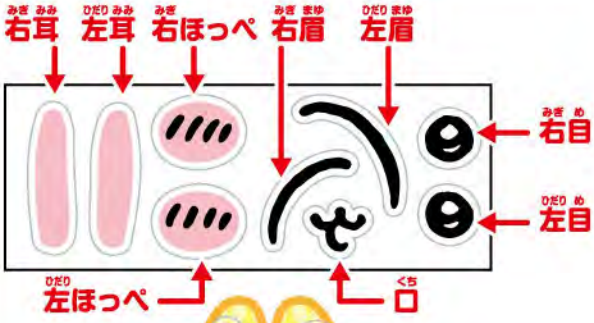
ちいかわ

※フェイスシールのイラストはほぼ原寸サイズです。

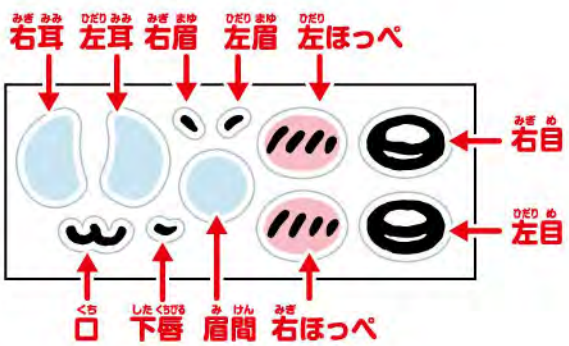
※市販の毛糸やシールを使って上記のマスコットを作る際は、フェイスシールのイラストを別の紙に写しとったものをシールの型紙として



ハチワレ



うさぎ



モモンガ

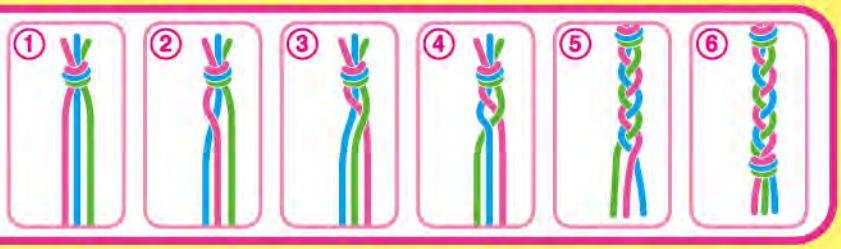
※フェイスシールのイラストはほぼ原寸サイズです。

ご使用ください。はさみで切る際には十分ご注意ください。

※目安としてご使用ください。

三つ編みの仕方

① 3本をひと結びします。
② 左の1本を他の2本の間へ移動します。
③ 右の1本を交差した2本の間へ移動します。
④ 左の1本を他の2本の間へ移動します。
⑤ ③～④を繰り返します。
⑥ 欲しい長さまで編めたら3本をひと結びします。

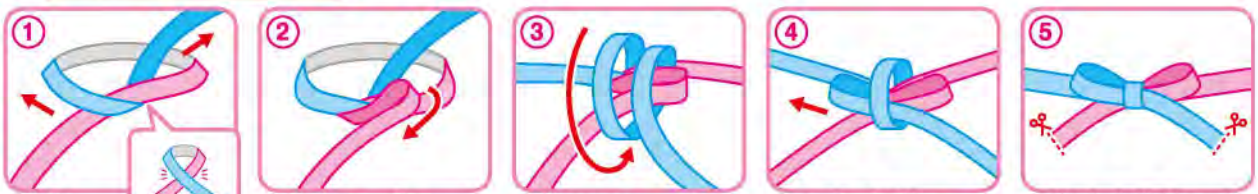


固結びの仕方

※2本の糸を使います。

① 2本の糸の右側が上になるように交差をします。
② 右側の糸を奥から手前に通して上に出します。
③ 次に右側の糸端が下になるように交差をします。
④ 交差した下側の糸端を輪の中に前から通します。
⑤ 両方の糸端をしっかり引っ張ると完成です。

リボン結びの仕方



① 1回結びます。
② 下のリボンで輪を作ります。
③ 上のリボンを②の輪に2回巻きつけます。
④ 1つ目の輪の中にリボンを入れます。
⑤ 全体を引っ張り形を整えます。必要に応じてはさみで切ってください。

キーホルダーパーツの取り付け方

① マスコットの上部にとじ針で約15cmにカットした糸を通します。
② キーホルダーパーツの一番下の穴に糸を通します。
③ キーホルダーパーツの一番下の穴に糸を2回巻きかがりで縫いつけます。
④ とじ針を外し、左右に残った糸を使って固結びを2回します。
⑤ 残った糸は短く切ってマスコットの中に入れ込みます。

編み針の持ち方

自分のやりやすい持ち方で編みましょう。
はじめての方は①の持ち方がおすすめです。

商品についてのお問い合わせ
株式会社アガツマ お客様相談室
0570-011-415
電話受付時間 月～金曜日(祝祭日除く) 9:00～12:00、13:00～16:00
弊社での対応は日本国内に限らせていただいております。
Sorry, we do not respond to inquiries from overseas.
オークション、リサイクルショップ、個人間取引等の購入品に関しましては、お問い合わせをお断りさせていただく場合がございます。
アガツマサポート

©nagano

PINOCCHIO
ピノチオ

株式会社アガツマ
東京都台東区浅草橋3-19-4 〒111-8524
アガツマホームページ https://www.agatsuma.co.jp

325111